



学年団だより

香川県立高松北中学校 3 年団

2026. 9. 29

まだまだ暑かった 9 月には、北稜祭、学習の診断、中間テスト、授業参観・学校説明会等、さまざまな行事がありました。あっという間に 10 月になったという感じです。北稜祭の中 3 バザー会場で、一生懸命に取り組んでいた子どもたちの姿をご覧いただいたことと思います。中 3 生は、初めて食バザーを担当しました。

食堂の中では、案内、おにぎりやおでん、うどん、揚げ物の引き換え、食器の片付け、客席担当など、多くの担当があり、子どもたちはそれぞれの場所で一生懸命に活動していました。威勢のいい「いらっしゃませ」「ありがとうございました」のあいさつ、笑顔でお接待、細やかな心配り、どこを見ても立派な店員の姿でした。返却口でゴミを担当していた生徒も、お客さんから食べ終わった容器が載ったトレイをもらって、ゴミになる容器を種類ごとに重ねてかさばらないように心がけていました。バザーが終了して、全員で食堂のテーブルやイスを横に寄せて、隅々まで雑巾で拭いたり、流しを磨いたりしました。食堂の職員の方々から、「ここまできれいにしてくれてありがとう。」というお礼の言葉をいただきました。高松北中高の北稜祭バザー部門で最優秀賞もいただきました。中学生が最優秀に選ばれることは、近年では珍しいことだそうです。何事にも真正面から誠実に取り組む姿が評価されたのだと思います。もう高校生だと頼もしく感じながらも、あと半年ほどで子どもたちは卒業なんだと思うと寂しさを頭をよぎりました。残りの日々で、この子たちともしっかりとたくさん楽しい思い出を作っていきたいと、私たち 3 年団教員は改めて感じています。



「うどん 1」「了解！」



「コロケ、揚げたてです」



笑顔で「ありがとう
ございました～」



お客さんの列、列、列…



ちょっと写真サイズ大きめにします

「大〇先生、ご来店～」

ワカリマスか？

← いただいた「最優秀賞」

1. 第 3 回学習の診断

10 月 6 日(火)に実施されます。3 回目となるとさらに範囲も広くなり、これまで地道に頑張ってきた人の努力の成果が表れる回だと思えます。「学習の診断」では、1 年生からの学習がどれくらい身に付いているかがその度に診断されています。高校は高等な内容を学習する場で、中学校での学習が身に付いていることが前提となっています。「学習の診断」の結果が振るわなくても北高に進学できるからと軽く考えていると、入学してから学習についていけず、苦しい思いをすることになります。高等学校は、「中学校における教育の基礎の上に、心身の発達に応じて、高度な普通教育および専門教育を施すことを目的としている」ことを十分に説明し、高校での学習につながるようにそれぞれの目標に向けて、より一層充実した学習ができるように支援していきたいと思っています。また、この日に**第 3 回進路希望調査**の用紙を配付します。**締め切りは 10 月 9 日(金)**となっていますので、期日厳守をお願いします。

2. 懇談会

10 月 26 日(月)、27 日(火)、28 日(水)には、「**進路に関する保護者懇談会**」を予定しています。本日この「団だより」とともに、「進路に関する保護者懇談会」のご案内を配付いたしました。この懇談会で、北高進学の意味を確認する「**入学意思確認書**」を記入していただきます。この提出は一度きりで変更はできません。ですから、よく考えて決断をしていただければと思います。そのために、今生徒たちは担任の教員と進路相談をしたり、高校の教員と面談をしたりしています。ご家庭でもよく話し合っ、懇談会に臨んでいただきたいと思います。くれぐれも懇談会で決断を迷い、翌日に持ち越すことのないよう、重ねてお願いいたします。また、「**香川県高等学校奨学金(予約募集のご案内)**」のプリントも併せて配付しています。プリントをよくお読みになり、申し込みを希望される場合は、書類をすべて揃えて懇談会のときに担任にお渡しください。

10 月 29 日(木)を最終締め切り日にしたいと思います。